まちレポ Town Topics

まちのできごとレポート

6/28 新規就農者激励会

次代を担う農業者

ＪＡ北いぶき管内における新規農業後継者の激励会が、６月２８日（月）まちなかほっとタウンで開かれました。

沼田町の対象者は、沼田中部農事組合在住の野範幸さん（３０歳）。沼田西部農事組合の宮脇亮輔さん（２２歳）の２名です。

この日、沼田町からは宮脇さん１名のみの出席でしたが、来賓の横山町長から「新たに就農された方々にエールを送りたい。今、様々な業種が停滞している中、農業だけは成長しています。これからは若い人の発想で、世界に勝てる農業を目指してほしい。」と挨拶がありました。

7/6 社会を明るくする運動を進めるメッセージ

明るい地域づくりを願って

７月６日（火）沼田保護司会の藤村直幸支部長が、内閣総理大臣から送られた「社会を明るくする運動のメッセージ」を町長に伝達しました。

これまでのメッセージは法務大臣から送られていましたが、今年初めて、内閣総理大臣から送られました。

メッセージは「犯罪や非行から立ち直ろうとしている人を支え、明るい地域づくりのために、より一層のご協力をお願いします。」との内容で、町長に手渡されました。

7/7 沼田認定こども園にお花と花火の贈呈

お花が花火に

木村拓哉さん（旭町西）らが、６月２７日（日）に開催された「お持ち帰りマルシェ～おうち時間を楽しもう～」で沼田花き生産組合（室田健一組合長）の協力で花を販売した売り上げから、手持ち花火（幼稚園児 82 名分）と鑑賞用のお花を沼田認定こども園（土肥芳子園長）にプレゼントされました。

木村さんは「コロナ禍で外出があまりできないので、家で花火をして楽しんでほしい」と挨拶し、子ども達はうれしそうに花火を受け取りました。

7/8 熱戦が繰り広げられました
町長杯争奪パークゴルフ大会

沼田町長杯パークゴルフ大会が、７月８日（木）開催されました。

この日は曇り空でしたが、町民パークゴルフ場には、本町をはじめとする空知管内の市町、留萌市、苫前町の他、遠くは神奈川県の愛好者など８５名が参加されました。

開会式で横山町長は「昨年はコロナの影響で開催できず、２年ぶりの再会となりました。今回は２０回目の節目の大会です。どうぞ練習の成果を思う存分に発揮して頂き、大会後は、ほろしん温泉でゆっくり疲れた体を癒して下さい」と挨拶しました。

7/9 沼田の町を守ります
夏の防犯・交通安全運動出動式

７月９日（金）沼田小学校駐車場で、夏の防犯・交通安全運動に伴う沼田町夜高パトロール隊（橋田賢吾隊長）街頭啓発パトロール出動式が行われました。

この日小学校駐車場には、防犯協会・交通安全協会・自治振興協議会と道路管理者、深川警察署沼田分庁舎署員など関係者１２名が参加し、はじめに防犯協会の石田隆広支部長から、「子どもを巻き込んだ交通事故が沼田で起きないよう、みんなで交通事故死ゼロを継続していきたい。」と挨拶があり、その後、深川警察署沼田分庁舎の長井地域係長による、子ども達の安全誘導に関する現地講習会が行われ、パトロールに出発しました。

7/10 平和で安心安全なまちづくりを誓い
沼田町戦没者追悼式

７月１０日（土）令和３年度戦没者追悼式が沼田神社忠魂碑前で、高橋節男沼田町遺族会々長らを招いて執り行われました。

今年も、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小しての開催となりましたが、参列者黙とうの後、横山町長と高橋会長から忠魂碑前に献花が捧げられ、横山町長は「終戦から７６年が経過しましたが、日本の繁栄は戦没者の犠牲と苦労によって築かれたことを忘れてはいけない。今後、２度と繰り返すことのないよう安心安全なまちづくりを進める子とをお誓い申し上げます」と挨拶しました。

7/12 北空知花き生産組合から花の寄贈

来庁される方々がなごみます

今年も北育ち元気村花き生産組合（田村昌之組合長）から、新型コロナウイルスの感染症の影響により沈みがちな北空知の地域を元気にしたいと、役場にお花のプレゼントがありました。

７月１２日（月）室田健一さん（沼田花き生産組合長）と矢内真也さん（副組合長）がお花を持って役場を訪れ、横山町長は「素晴らしいお花を頂き、本当にありがとうございます。来庁される方々の目に触れ、和んで頂けるよう大切に管理します」とお礼の言葉を述べました。

7/13 ドイツのテレビ取材

沼田が海外で

７月１３日（火）ドイツから国営テレビなどの取材陣６名が沼田町にやって来ました。

これは、東京オリンピックの開催にともない、競技とは別の角度で日本を紹介するため、沼田町の雪の取り組みなどの取材に訪れたものです。

取材は、雪山センターから雪を取り出しダンプで運搬する場面などをカメラに収めていました。

7/21 原田楓さん北海道中学校柔道大会出場

全道大会がんばって

沼田中学校１年生の原田楓さんが、第４９回北海道中学校柔道大会（中体連全道大会）への出場が決まりました。

７月２１日（水）町長室を訪れた原田さんは「１年生なので、どこまでできるかわかりませんが、精一杯頑張ってきます」と横山町長に元気いっぱい意気込みを話しました。

7/22 雪氷桜がほたる館に

暑さも忘れて桜に見とれます

７月２２日（木）から、ほたる館ロビーに「桜と色とりどりの花」が飾られました。

これは、全道から集められた桜を沼田式雪山センターなどに眠らせていた「雪氷桜」と北空知花き生産組合の協力により、沼田町で育てられた花を展示したもので、江別市からキャンプに来た親子連れは「見てびっくりしました。こんなにきれいな桜を多くの方々に見てもらえたら良いですね。春の桜よりきれいです」と話していました。

7/22 夏の夜を楽しみました

第４７回町民いこいの広場

７月２２日（木）駅前のとむとむ広場で、沼田町商工会青年部（小泉英之部長）主催による第４７回町民いこいの広場が開催されました。

会場には子ども盆踊りの音楽と太鼓の音が響き渡り、その音につられるようにたくさんの子ども達が集まり太鼓の周りを踊り始めました。

その後、子ども達に手持ち花火が配られ花火を楽しみ、午後８時頃からは中学校のグラウンドから打ち上げ花火が上げられ、夏の夜を楽しみました。

7/23 商工会女性部青年部主催

チャリティービールパーティー

商工会女性部青年部主催のチャリティービールパーティーが７月２３日（金）新型コロナウイルス感染予防対策に取り組み、参加者も１００名限定で開催されました。

アトラクションなどは行われませんでしたが、参加者は今年の暑い夏のひと時を楽しんでいました。

主催した三浦実希女性部長は「コロナでイベントがほとんどできない中、なんとか実施できる方法を考えながら開催しました。参加者が楽しんでもらえてうれしいです」と話されていました。

表彰

荒木勉氏に 自衛官志願推進協議会道北連合会々長表彰

７月１２日（月）北空知地区自衛官志願推進協議会会員の荒木勉氏（北竜３）が長年自衛官募集の重要性を理解し、旭川協力本部の組織的募集の推進に貢献したとして、自衛官志願推進協議会道北連合会長表彰を、北空知自衛官志願推進協議会長（坪田邦光氏）から伝達されました。

沼田町には現在３名の会員がおり、日々自衛隊員勧誘のため活動されています。

日本ハムファイターズベースボールアカデミー

こども園野球体験及び小中学生野球教室

７月９日（金）認定こども園で、日本ハムファイターズ･ベースボールアカデミーコーチ２名（須永英輝氏・大塚豊氏）による野球体験が、５歳児（２２名）の子ども達を対象に行われました。

これは、子ども達に幼いころから遊びやゲームを通じて野球に親しんでもらうことを目的としたもので、教室では、コーンの上に置いたボールをバットで打つチームと打球をキャッチするチームに分かれてゲームなどを行いました。

翌１０日（土）には小中学生を対象とした野球教室が､町民球場にて前日と同じコーチ陣で開かれ､ボールの握り方やフォームを意識したキャッチボールなど、コーチの分かりやすい説明に、子ども達は何度もうなずき、正しいフォームを身につけようとしていました。

教室の最後に､「上手になるには楽しむことを忘れず､ミスしても次は失敗しない気持ちを持って､これからも頑張って下さい｡」とコーチからアドバイス頂きました。

暑さに負けないで

こども園・小学校へ雪のプレゼント

３０℃を超える真夏日が続いたため、町から認定こども園と沼田小学校に、雪のプレゼントをしました。

この雪は、雪山センターなどで保管されていたもので、認定こども園に１０トン、沼田小学校に１８トンを届けました。

子ども達は、季節外れの雪に大喜びで雪山に登り、雪玉を作って遊んでいました。